



国民春闘共闘

第26号

2017年4月10日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2017春闘・第4回賃上げ集計

春闘後半戦に向け粘り強く交渉続く

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は4月7日、第4回目の賃金改定集計を行い、18単産部会から報告が寄せられました。

<回答状況>

	2017年	2016年（同期）
登録組合数	823	828
回答引き出し組合数	353（42.9%）	355（42.9%）
うち金額・率の回答	262	266
うち「定昇確保」など言葉による回答	91	89
うち上積み獲得	60（13.1%）	51（16.1%）
うち妥結組合数	84（19.8%）	87（24.5%）

<回答内容>

集計方法&対象		2017年	2016年（同期）	（前年同期比）
単純平均	額（円）	5,282	5,273	+11
	率（%）	1.98	1.91	+0.07
加重平均	額（円）	5,762	5,726	+36
	率（%）	2.04	2.04	±0
	組合員数（人）	59,453	63,933	

<前年実績との比較が可能な組合における回答状況（金額での比較）>

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	（前年超）	（同 額）
212	128（60.4%）	104	24

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	金額・率	前年実績	（前年比）
単純平均	額（円）	212	5,412	5,418	-6
	率（%）	117	1.97	1.98	-0.01

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は計算から除いています。

〈集計結果の概要〉

回答引出し・妥結状況

4月7日の第4回集計には、18単産・部会から報告が寄せられました。登録823組合のうち、第4回集計日までに回答を引き出したのは353組合・42.9%です。回答引出し率は前年の同期集計（2016年4月6日現在・43.0%）とほぼ同じ水準です。また、353組合のうち、「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が91組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は262組合となっています。

また、回答引出し組合の13.1%にあたる60組合が2次回答以上と上積み回答を引き出しています。また、妥結組合は84組合（19.8%）となり、3月末の交渉集中ゾーンを経て、多くの組合が引き続き交渉を粘り強く行っている姿がうかがわれます。

回答内容

有額回答を引き出した262組合での単純平均（一組合あたりの平均）は5,282円・1.98%で、前年同期（5,273円・1.91%）比11円増・+0.07%となっています。また、前回集計（3月31日、5,354円・1.98%）との比較では、42円減、同率となっています。加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,762円・2.04%で、前年同期（5,726円・2.04%）比36円増・同率、前回集計（5,813円・2.06%）比で116円・0.02%減となっています。

同一組合での比較が可能な212組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,412円で、前年実績（5,418円）を6円下回っています。率では117組合の比較で-0.01%となる1.97%となっています。また、比較可能組合の60.4%にあたる128組合が前年実績以上の回答を引き出しています。

JMITU 東京西部の組合で、高卒初任給を12,500円改善したのをはじめ、JMITU 千葉地本の職場でも、平均ベアは744円にとどまったものの初任給を1300円引き上げるなど、初任給を改善する職場が増えていることが特徴となっています。

非正規で働くなかまの賃上げ状況・最賃協定など

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、6単産124組合から187件の成果獲得の報告が寄せられています。時給制労働者では、引上げ額で108件の平均で17.9円となっています。

最賃協定の状況についてはJMITU、化学一般労連、生協労連、日本医労連の4単産47組合から成果獲得の報告が寄せられています。

時間給では43組合の単純平均で871円、日額では11組合の単純平均で7,011円、月額では12組合単純平均で150,633円となっています。

STOP暴走政治！ 守ろういのちと平和、そして憲法
賃金底上げと雇用の安定、地場産業振興で地域の活性化